

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

作成年月日: 令和 8 年 1 月 9 日

事業所名 こばんはうすさくらヴィスト富山二ロ教室  
放課後等デイサービス

	チェック項目	評価					工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
		非常に思う	思う	どちらでもない	思わない	非常に思わない		
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切ですか？		2	3	4		静と動の活動に分けて、解りやすく環境調整を行っている。	より安全に配慮した仕切り方を、今後も工夫していく。
	2 職員の配置数は適切ですか？	1	2	2	2		利用人数に合わせて、児童指導員数を確保している。	今後も適切に配置出来るようシフト調整を行う。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっていますか？また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリーですか？		8	1			やることリストやスケジュールを視覚化し、ご本人に分かりやすい環境を整えている。	1人1人の特性に応じて、今後も環境整備をしていく。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか？また、子ども達の活動に合わせた空間となっていますか？	1	6	2			毎回支援後に室内の清掃を行っている。	適宜支援具の消毒等も行う。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画していますか？	1	6	2			特別な時間は設けていないが、日々の会話から話し合う機会を設けている。また、チャット等で全体周知を行っている。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげていますか？	4	5					結果はHPで公表しているため、スタッフ間でも情報共有を行う。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開していますか？	1	6	2				
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげていますか？	1	4	4				
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保していますか？	1	7	1			オンデマンドになった研修は、新人スタッフ・パートスタッフを中心に、研修時間確保を行っている。	短時間パートスタッフにも支援に入らない日を設け、研修時間の確保に努める。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成していますか？	2	7					
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用していますか？	2	5	2			WISC等の検査結果を共有いただき、支援方法を検討している。	より具体的な活用方法等を指導してもらえる機会を設ける。
	12 個別支援計画には、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な	2	7					
	13 個別支援計画に沿った支援が行われていますか？	2	5	2			活動の共有を行った際、適宜個別支援計画を確認している。	個別対応が必要な支援計画は、自由時間等で本人に提案していく。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っていますか？	2	5				パートスタッフにも協力してもらい、活動プログラムを作成している。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫していますか？	5	4				曜日固定制のため、同じ活動が繰り返ないようにしている。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成していますか？	2	6		1		個々の状況に合わせて作成している。	集団活動が中心だが、個別活動の目標も適宜盛り込む。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認していますか？	3	6				活動前にファシリテーターが活動共有を行い、注意点を全体周知した上で実施している。	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有していますか？	1	2	3	2	1	終礼の時間確保が難しい。その日に気付いた点があればその都度共有はしている。	終礼は難しいが、次の日の朝礼等を利用し、支援の振り返り時間を確保する。
	19 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげていますか？	1	8					
20 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断していますか？	1	7	1					
関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画していますか？	1	5	3				機会があれば、積極的に参加していく。
	22 移行支援として、学校等関係機関との支援内容の情報共有と相互理解を図っていますか？	1	6	2			必要に応じて行っている。	学校連携等の周知を図る。
	23 他の福祉サービス事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けていますか？	1	4	4				

保護者への説明責任等	24	障害のない子どもと活動する機会がありますか？	1	3	3	1	1		地域交流の機会があれば、積極的に参加する。
	25	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加していますか？	1	2	4	1	1		協議会の情報収集を行い、参加した場合は情報共有を行う。
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っていますか？	2	7					
	27	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っていますか？	1	3	3	2		保護者会を2回行っている。	今後は年間スケジュールに組み込み、定期的に開催する。
	28	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っていますか？	2	7					
	29	個別支援計画を作成し、保護者からの同意を得ていますか？	4	5					
	30	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っていますか？	1	7	1				振り返り面談以外でも、要望や必要性を感じた際は、面談を実施する。
	31	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援していますか？	1	6	1	1		今期より保護者会を開催している。	保護者ニーズを確認しながら、今後も定期的に開催していく。
	32	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応していますか？	3	6					
	33	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信していますか？	1	5	3				
非常時等の対応	34	個人情報に十分注意していますか？	4	4	1			名前を記載する場合は、どんな時でも伏せ字で記載している。	LINEやメール送信の際、ダブルチェックを行い誤送信を防ぐ。 事業所内回覧書類は、回覧しやすい仕組みを検討する。
	35	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしていますか？	3	6					
	36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っていますか？	1	1	5	1	1	事業所の行事に招待はしていないが、ゆるゆる大運動会には積極的に参加している。	地域住民との交流が持てるイベントを検討していく。
	37	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施していますか？	2	7					
	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っていますか？	1	7	1			集団活動の1つとして、子どもたちと一緒にやっている。	法令に則り、定期的に訓練を行う。
	39	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認していますか？	2	7					
	40	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされていますか？	1	7	1			医師の指示書は受けていないが、アレルギーの有無を確認、リスト化した上で、必要に応じて代替品などを使用している。	
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有していますか？	3	5	1				
	42	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしていますか？	2	7					
	43	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載していますか？	1	6	2				